

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	大腸癌診療全般に関する後方視的観察研究
	研究対象者	大腸癌と診断された患者さんのうち、2000年1月から2026年6月の間に神奈川県立がんセンターで手術、放射線、薬物療法治療を受けられた方
	研究目的	治療法と治療成績を後方的に振り返り、当院における大腸癌診療の現状と問題点を包括的に把握し今後の改善点などを明らかにします。
	研究方法	臨床病理学的情報および手術情報、薬物療法情報、再発、死亡の情報から様々な治療戦略に対する予後改善因子を探索的に検討します
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2026 年 7 月 21 日～西暦 2031 年 12 月 31 日
	利用又は提供を開始する時期	[☒]総長が研究実施を許可した日 [☐]西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目(チェック[X]が入った項目を利用します)	[☐]試料:	[☐]血漿、[☐]血清、[☐]全血、[☐]末梢血から抽出した DNA、 [☐]病理検体(具体的に記載: _____)、 [☐]尿、[☐]糞便、[☐]唾液、[☐]胸水、[☐]腹水、[☐]脳脊髄液、 [☐]毛髪、[☐]その他(具体的に記載: _____)
	[X]情報:	[X]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X]年齢、[☐]生年月日、 [X]性別、[☐]既往歴、[☐]併存疾患、[☐]外来日・入院日・退院日、[X]臨床検査値、[☐]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[X]臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、[☐]ゲノムデータ、[☐]看護記録、[☐]その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 消化器外科・塩澤 学
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		神奈川県立がんセンター・消化器外科・塩澤 学・045-520-2222 利用停止のお申し出は 2031 年 12 月 31 日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります